

東ト協青年部情報紙



令和元年も『全員が主役の青年部作り』で いきましょう！

本部長 岩田 享也（中央支部 八大(株)）



日頃より青年部活動へのご協力、心より感謝申し上げます。

この1年、多くの皆様のご指導を頂き、また支えて頂きながら大変実りの多い年となりました事、心より御礼申し上げます。昨年6月の総会よりはや1年が経とうとしています。

振り返れば、総務委員会活動として交通安全教室から始まり、トラックフェスタ TOKYO2018では全支部青年部長の皆様にご参加頂き、トラックの死角体験へのブース運営、また青年部役員のご協力を頂き LED トラックを使い全ト協青年部会での社会貢献活動についての映像を流し、西日本を中心とした平成30年7月豪雨災害の被災者支援のための義援金活動を行いました。そして2月には京王プラザホテルで全国大会が開催され、ひとつずつ積み重ねていくことの意義、そして強さを感じる事が出来ました。

研修委員会では、青年部研修会・経営者研修会を開催いたしました。研修会では『プレイングマネジャーの働き方』をテーマに、田島弓子氏のご講演の中で、後継者から経営者への過渡期である我々へ仕事の指針を教えてくださいました。また、青年経営者研修は『私たちの事業継承』として青年部員自らがパネリストとなり、事業継承の過程などを説明・紹介を行いました。仲間同士だから胸襟を開き語りあい、その言葉は大変に重いものがあり、一言一句残さずに聞き取る参加者の姿勢に感銘を受けました。

組織委員会では、チャリティゴルフ大会を開催し、青年部や東京の枠を超えて多くの皆様にご参加頂きました。また、先月お台場の BBQ テラスで開催しました家族会についても、青年部だけでなく千葉・神奈川県からもご参加頂きました。開催にあたり東ト協浅井会長をはじめ正副会長の皆様より多大なご厚志、さらに各支部の皆様からもご協賛を頂きました事、心より御礼申し上げます。お陰様にて、日ごろからお世話になっている家族への感謝の気持ちをしっかりと伝える事が出来た素晴らしい会となりました。

広報委員会では機関紙である「きらめき」の発行だけに留まらず、東ト協ホームページ内へ青年部ページを新設し、青年部の紹介の他、歴代の本部長・委員長名簿も掲載致しまし

2019年（令和元年）5月24日 春号 No. 79

（一社）東京都トラック協会青年部発行

編集者：広報委員長 佐藤 正樹

（江戸川支部・株ワークオンクリエイト）

東京都新宿区四谷三丁目1-8

TEL：03-3359-4137

FAX：03-3359-6020

東ト協HP内青年部ページ ⇒⇒⇒

<https://www.totokyo.or.jp/ttaseinenbu>

《「きらめき」もカラーでご覧になれます》



た。そして世界最大の SNS である Facebook を通じ、我々の活動を業界の枠を超えて多くの皆様へ発信しております。ページの登録者は100名の大会に乗り、投稿をご覧になっている方の数（リーチ数）は600名を超えてきております。今年度の早い段階には登録者200名・リーチ数は1,000名を超えていく事と思います。

こういった活動の成果は正に各委員会を中心に定例会を開催し、皆で話し合い方針を決めて活動していくという地道な活動の賜物だと感じております。

元号も平成から令和へと変わり、今年度も一つ一つの行事へ意義を見出していきたいと思います。これまでの活動を基礎として行うことに加え、トラックフェスタ TOKYO2019や、関ト協青年部会が毎年行っている研修見学会においては、今年度東京が幹事として、来年に控えたオリンピック・パラリンピック関連施設の見学を行う予定です。関東各県から100名を超える大きなイベントとなりますので、東ト協青年部一体となり、皆様と一緒に協力して進めていきたいと思っています。また、2年に1度の海外研修につきましては、幹事会での意見を踏まえ、研修委員が中心となって話し合った結果、行き先は中国・広東省深圳(しんせん)市と決まりました。この深圳は『中国のシリコンバレー』とも言われ、模倣ながらデザインシンキングを高速回転して多くの結果を築きあげ、さらにその技術の開発速度は『深圳スピード』＝爆速と呼ばれ、めざましく発展を遂げている都市です。まさにパラダイムシフトしていく運送業界を牽引していく我々にとって多くの学びがあると思います。共に学びましょう！研修見学会・海外研修も併せて多くの皆様のご参加をお待ちしております。

我々はまだトレーニングの時期です。支部・本部問わず、青年部の活動を通じ、ヒューマンネットワークを築きあげ未来を見据えた学びをしていく過程にあります。失敗を恐れずに挑戦し、次世代へしっかりと繋いでいく。そういった1年にしたいと思っています。

本年度も多くの皆様のご指導ご鞭撻を頂きながら活動していきたいと思っています。『全員が主役の青年部作り』本年度もどうぞ宜しくお願い致します。



青年部 Facebook ページ

活動を随時掲載中!!!

QRコードで読み取り⇒⇒

皆様の  いいね! をお待ちしております m(_ _)m



支 部 だ よ り



◇渋谷支部

『交通事故から新1年生を守る！！』

子どもの死亡事故のうち、小学1年生が小学6年生の8倍と多く、交通安全への意識が未熟な入学児童の比率が高くなっています。

私たちは平成31年3月27日（水）渋谷区役所にて渋谷区内の公立小学校18校全ての新一年生に対して、交通安全標識への理解を深めてもらうために、教育委員会を通じて「交通安全標識入り」の定規を1,300本寄贈しました。

私にとってこの季節は、小学1年生に対する事故防止運転を重点的に考えることが習慣となっています。

今以上に事故防止となるより良い運転方法はないか、より良い安全確認方法はないか、ドライバーへ対してより良い伝え方はないか、より良いチェック方法はないかを追求しています。

小学1年生への交通安全の意識付けも大切ですが、事故に遭わないで済む環境を作ることも重要だと思います。

子どもの特性をしっかりと理解した上での安全確認方法と予測運転方法をドライバーに伝え続けていき、私も日々追求を続けていきます。

渋谷支部 田中 雄 田中陸運(株)



◇荒川支部

元号が変わり世間は10連休。そして気づけば全国交通安全週間に突入しておりました。

目まぐるしい日々、季節の移り変わりも相まって体調管理より気合で乗り切っております。

さて、この度交通安全週間前に警察署交通課と話し合いの場を設けて頂きました。荒川区は生活道路が多い為、自転車の飛び出しや「歩行者保護」の観点から運転意識の重要性、重点項目・事故の傾向等について意見交換を行いました。常に事故とは隣り合わせの仕事ですが、改めて考えさせられる良い機会となりました。

今年に入り、高齢者ドライバーによる事故のニュースがクローズアップされております。他人事では無く周りの仲間からも、健康管理や超過時間の短縮、若手を含む人手不足とドライバーの高齢化をよく耳にします。来月には人材獲得・育成についての講習会を予定しており、意見交換も出来る場になればと思っております。

私自身、本部に顔を出すようになり1年が経とうとしております。他支部の方々との交流を通じて、各地域貢献活動やさまざまな課題を乗り越える術等、刺激を受けると共に勉強になります。本部に行かなければ知らなかったことを少しでも支部にも持ち帰れるよう活動していきたいと思っております。

荒川支部 岸澤 武史 岸澤運輸(株)



行 事 予 定 ①

★東ト協青年部 令和元年度 通常総会

令和元年6月4日（火）

於：東京都トラック総合会館

◇総 会 17:00～18:00 7階大会議室

◇懇親会 18:10～19:40 4階会議室

※まだ出欠の回答票を提出されていない方は、
ご提出いただきますようお願いいたします。
また、欠席の方は必ず委任状をご提出ください。

★交通安全教室

7月上旬を予定

於：江戸川区立船堀第二小学校

※詳細については決定次第ご案内致します。

当日の運営のご協力をお願い致します。

令和初!

★第31回（公社）全日本トラック協会青年部会 関東ブロック大会

令和元年6月28日（金）

於：ホテル木暮（群馬県渋川市伊香保町）

◇研修会 14:30～17:00

テーマ「群馬大学が目指す自動運転の未来」

講 師：群馬大学 次世代モビリティ

社会実装研究センター

センター長 太田 直哉 氏

◇交流会 17:30～19:30

★第26回関東トラック協会青年部会

チャリティゴルフ大会

令和元年6月29日（土）

於：白水ゴルフ倶楽部

（群馬県渋川市横堀1676）

◇東ト協青年部研修会に参加して

平成31年3月12日（火）東京都トラック総合会館にて東ト協青年研修会が開催されました。今回の研修会は「プレイングマネジャーの働き方～活気ある職場づくりを目指して、管理職が果たすべき役割とは～」をテーマに、講師のブラマンテ(株)代表取締役 田島弓子氏が講演されました。岩田本部長より今回の研修会のお話を頂き、田島氏が出版された「プレイングマネジャーの教科書～結果を出すためのビジネス・コミュニケーション58の具体策」に事前に目を通し、研修会に参加させていただきました。



研修内容は、①管理職の果たすべき役割・②人材育成・③モチベーションマネジメント・④リーダーシップに必要なOODA(観察/状況判断/決断/実行)の4つの項目でした。

管理職の仕事として、今回のテーマはどれも素晴らしいお話でしたが、その中でも私は「人を動かして成果をあげる」項目の中で

【あなたにとって理想の社員とは?】…プロ意識を持ち他己実現にのっとり結果を出し続ける事ができる社員ということを頭の片隅に置いていた為、再度しっかりと考え直す事が出来ました。



また、人を動かして結果を出すビジネス・コミュニケーションの具体策として「なぜコミュニケーション?」「人を動かすコミュニケーションはプロセス」「ビジネス・コミュニケーション具体策」についてのお話しは、どれもとても為になる内容でした。特に私はその中でも「ビジネス・コミュニケーション具体策」の中の、聞き上手 聞ける人になる3ステップ『うなずき あいづち オウム返し』+『共感 受容のメッセージ』+『効果的な質問』ということについて、会社で私なりに社員に対して行っていたつもりでしたが、忙しい事を理由になんとも聞いているというのが現状でした。

今回の研修会に参加させて頂き、私自身現場に出て仕事をしている事が多く、経営の仕事がおろそかになっている為、出来る限り早い段階で経営者側の立場になり、現場は社員に任せ“プレイングマネジャー”として精進して参りたいと思っております。

品川支部 中山 幸英 (有)廣容運送

◇(公社)全日本トラック協会青年部会

全国大会に参加して

平成31年2月22日（金）、全国から700名以上の青年部の仲間が全国大会に参加しました。私自身は今回で5回目の参加でした。

開会を結城部会長の力強い言葉で幕開けしました。

今回「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰」では、福井県トラック協会青年部会の皆様が銀賞を受賞しました。取り組みの内容は、業界の知名度を上げる活動やトラック業界に対する負のイメージを払拭するようなPR活動などがありました。普段我々がやらなければいけないと頭の中ではわかっている、そのことを行動に移せず今日に至ることや、みんなで変えていこうと具体的な行動に移せていないことを福井の皆様は地道に取り組んできたことについての発表を聞いて深く感銘し、何か東京の仲間でも積極的な活動ができないものかと思いました。



今回の研修のテーマは

- ① 長距離運行における改善基準告示遵守の現状と課題
- ② 若年者、女性、高齢者等人材確保・活用に係る現状と課題

この2つのテーマで各地域の仲間の取り組みの紹介とパネルディスカッションを行いました。

正直①に関しては私のところの業務では長距離輸送は行っていない為、弊社にはあまりマッチしないテーマでしたが、東京にいて全国の名産品を口にできるのは各地域の仲間のおかげであり、どのような課題があるかを聞き、自社と比べながら業態が違えども活かせることもあるのではないかと思います。

そして②のテーマについては全国の運送業者のみならず、全産業共通の人手不足に焦点を当ててパネリスト各社の取り組みの紹介がありました。私個人の見解として、各企業でできること・できないことが当然ありますが、そこをできるように目指していくことが我々青年経営者のテーマではないかと思います。そのような意味では全国大会に出席して様々な仲間の取り組みを聞き、今後の自社の取り組みや業界活動への取り組み方にまた変化を生めるようにしていこうと思えました。



大会が平日の午後からということもあり、なかなか参加できない方もいると思いますが、来年は是非参加して全国の仲間の取り組みや考えを聞き自社の持ち帰り、役立てて頂けたらと思います。

台東支部 芋澤 勝宏 (株)葛飾物流

行事予定 ②

★大阪府トラック協会青年部会との研修交流会

令和元年7月13日(土)

於：東京都トラック総合会館4階(予定)

※時間等詳細については決定次第ご案内致します。

★東ト協青年部「海外研修」

令和元年11月下旬を予定

研修先：中華人民共和国

広東省深圳(しんせん)市

※詳細については決定次第ご案内致します。

★関東トラック協会青年部会「研修見学会」

令和元年11月9日(金)

研修発表・交流会場：銀座ブロッサム

(住所：東京都中央区銀座2-15-6)

見学先：オリンピック・パラリンピック関連施設を予定

※詳細については8月下旬頃ご案内致します。



◇東ト協青年部『家族会』を開催！

平成31年4月21日(日)にダイバーシティ東京の屋上にある、都会の農園バーベキュー広場にて開催しました。

会員とご家族総勢130名の皆様にご参加頂き、当日は天気も良くBBQ日和になりました。

岩田本部長の挨拶後、家族会が始まりました。

BBQの他に、バルーンアーティストのショーやお子様と女性の大人の方を対象とした野球・サッカー観戦チケットなど豪華賞品がもらえるかもしれないじゃんけん大会、4月が誕生月の方へのバースデーケーキのサプライズもあり、会場は大変盛り上がりしました。

家族会は、普段社業や協会活動などで多忙な中で家族の理解や協力が不可欠であり、家族の労をねぎらうと共に日頃の感謝と青年部会員同士どのような方々とお付き合いしているのかという普段見ることのできないところも見てもらえる機会になったのではと思います。

このような活動を通じてこれからの各々の会社の発展への活力になればと思います。

最後になりますが、家族会を企画から当日の運営頂きました組織委員会の皆様並びにご協力頂きました方々に感謝申し上げますとともに、東ト協浅井会長をはじめ副会長の皆様からの多大なるご厚志と支部・支部青年部からの多くの協賛により今回の家族会が開催できましたこと、略儀ながらこの場をお借りして御礼申し上げます。

深川支部 奥井 亮祐 磯村運輸(有)



お知らせ

○協会本部事務局人事異動(教育研修部関係)について
本部事務局の人事異動がありました。

(4月1日付)

交付金会計部次長 須田 孝雄(教育研修部次長)

(4月16日付)

教育研修部次長/教育研修第1・第2・第3課課長事務取扱 岡田 浩孝(適正化事業部 適正化事業課長)

※人事異動の詳細はトラック時報4/10・4/25号参照

※次号は8月発行予定です！

